

原水協活動 FAX News

発行:原水爆禁止日本協議会

電話03 5842 6031 FAX03 5842 6033

URL <http://www.antiatom.org/> Eメール antiatom55@hotmail.com 2008年11月17日 No.93

毎週火、木を「楽しい訪問日」と団体訪問—徳島

2010年NPT再検討会議をめざし、徳島県原水協は「核兵器のない世界を」署名の目標を、全国と連帯して県民の10%に決め、まず加盟19団体が目標を持つと相談。国連週間を運動の節にしようと、10月24、28、30日に商工農漁業団体、老人会・婦人会・町内会・自治会をはじめ各種の福祉団体などさまざまな団体・個人を対象に35団体と平和行進阿波市実行委員会などを訪問。国連週間後も11月6日に10団体、13日は流通団地37社を訪問しました。いずれも事前連絡なしの訪問ですが、どこでも気持ちよく署名用紙を10枚～300枚と受取人払いの封筒を受け取ってくれました。

徳島県原水協は、加盟団体・協力団体・地域実行委員会などで人口の10%以上を目標にもらいつつ、すべての団体を対象にした訪問を続けようと、毎週火曜日と木曜日を「楽しい訪問日」と決めています。詳細は『原水協通信』12月号掲載。

浜松市全区で「原爆と人間」パネル展開催へ - 静岡・浜松市原水協

浜松市原水協は昨年に引き続き、浜松市の全区(7ヶ所)で「原爆と人間」パネル展を行います。今年は8月に中区の浜松市役所ロビーと浜北区の「なゆた浜北」でそれぞれ開催し、多数の人が訪れ、感想が寄せられました。また、折り鶴を折ってくれました。

北区役所は10月14日から22日まで開催し、東区役所は今日から28日まで開催します。残り3ヶ所は12月に天竜区で、1月から3月にかけて南区と西区が予定されています。

米艦船寄港判断先延ばし—北海道・苫小牧市長 明確に拒否するよう激励・要請を

在日米海軍がフリゲート艦「ルーベン・ジェームズ」(3696トン)を21日から25日まで苫小牧港に寄港すると通告した問題で、苫小牧市の岩倉博文市長は13日午後の会見で、「判断材料がそろっていない。あと数日必要だ」とし、受け入れ判断の先延ばしを表明しました。

米軍艦が入港する場合には、警備がしやすく、十分な水深のある岸壁が必要ですが、道内一の貨物取扱量を誇る苫小牧港で5日間にわたる使用の調整がつかず、同市長は同日午前の記者会見では「接岸できる岸壁の調整がつかない」として入港は極めて困難との見通しを示していました。

苫小牧市長への要請先は下記の通りです。

〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5-6 苫小牧市役所
苫小牧市長 岩倉 博文
FAX: 0144(33)2330

北海道原水協は明日、在日米総領事館に要請に行くことにしています。

ちひろカレンダー普及ラストスパート!